

実施状況概要

調査目的：魚類調査を行い、土器川の生態系を保全し、管理に資するため。
また、生物の生息環境の変化の把握に努めることを目的とする。

調査場所：香川県丸亀市垂水町910番地地先

現地調査：平成19年度の魚類調査は、土器川生物研究会会員他の多数参加のもと、10月27日（参加者38人）と3月1日（参加者37名）の2回行いました。
調査では、投網、モンドリ、マイビキ、地引網などを使用し、公園内の9箇所で見られる魚類や水生生物等を捕獲し、数や大きさを調査し、捕獲場所別に種類を記録した。
また、水質検査のためパックテストを行い、化学的酸素消費量(COD)を計測し記録した。

清掃活動：調査終了後、参加者全員で公園内の美化活動を実施した。
この活動は、国土交通省香川河川国道事務所が主催するリフレッシュ「香の川パートナーシップ協定」に基き、清掃などの美化活動を行うものです。

まとめ：この調査により得られたデータは、土器川の生物を説明するうえで貴重なものとなっており、現在高まりをみせている環境学習等、小学校における授業も含め、多様な学習の場にも利用していただいております。
土器川の河川環境の基礎データは、継続収集が重要と考えていますので今後も土器川生物研究会では、調査活動を継続して行きたいと思っております。
これからも、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

平成19年度 活動状況写真

魚類調査1回目(平成19年10月27日)



魚類調査2回目(平成20年 3月 1日)



美化活動1回目(平成19年10月27日)



美化活動2回目(平成20年 3月 1日)

